

2019年7月16日

報道関係者各位

<特別展のご案内>

# DOKI 土器！土偶に青銅器展

## — はにわもいっしょに古代のパレード —

会期：2019年10月5日（土）～2020年3月29日（日）



岡田美術館（館長・小林 忠）は、2019年10月5日（土）から2020年3月29日（日）まで、特別展『DOKI 土器！土偶に青銅器展 —はにわもいっしょに古代のパレード—』を開催します。

本展は、当館では初めて「古代」に焦点を当てた特別展です。力強さと繊細さを兼ね備えた造形美をもつ土器、愛らしい土偶や<sup>はにわ</sup>埴輪、威厳あふれる中国の青銅器など約80点を展示するとともに、中国との交流の中で発展したペルシア陶器を初公開します。

中でも、日本と中国の作品を並べて展示するコーナーは、幅広い東洋美術を収蔵する当館ならではの展示です。縄文土器と青銅器、埴輪と<sup>よう</sup>俑（中国の<sup>ひとがた</sup>人形の副葬品）など、形や文様に注目しながら、違いや共通点を見比べることができます。現代人である我々の想像をかきたて、好奇心をくすぐる不思議な魅力をそなえた古代のやきものを通じて、様々な「DOKI 土器！」に迫ります。

見どころ1

岡田美術館の土偶・はにわが勢ぞろい！

岡田コレクションから未公開作品を含む名品が大集結

見どころ2

鑑賞のツボ＝「文様」に注目！

古代の人々が文様に込めた思いに迫ります

見どころ3

日本と中国の名品を見比べることができる貴重な機会！

中国の美術品を多数収蔵している当館ならではの展示コーナー

常設展示

伊藤若冲など人気絵師たちの絵画も必見！

陶磁器もあわせて約400点を展示

### 【展示構成】

- |                     |                           |
|---------------------|---------------------------|
| 1 「縄文土器・土偶」         | 初公開を含む縄文時代の土器と土偶、15点を展示   |
| 2 「埴輪」              | 素朴な表情の埴輪たちがおりなす癒しの世界      |
| 3 「比べてみよう日本と中国」     | 縄文土器と青銅器を見比べる当館初の試み       |
| 4 「中国古代の青銅器・やきもの・俑」 | 当館が誇る中国古代のコレクションを一挙公開     |
| 5 「初公開！ペルシア陶器」      | 東西交流の中で発展したペルシア陶器 12点を初公開 |
| 6 「日本画家が愛したやきもの」    | 山口蓬春が描いた埴輪と安田靉彦旧蔵の楽舞俑を紹介  |

### 【土器とは】

粘土を成形して素焼きした器。日本で土器が誕生したのは、世界の歴史の中でも古く、およそ1万3000年前です。多くの土器に縄目文様があることから、縄文土器と名付けられ、時代名称の由来となりました。多様な縄文のほか粘土紐の貼り付けや透かし彫りなど、様々な手法で飾られており、煮炊きや貯蔵の用途を越えた美しさを見出すことができます。



①「深鉢形土器」  
縄文時代前期 紀元前5000～紀元前3000年

### 【土偶とは】

人や動物をかたどった土製品。日本では縄文時代（紀元前15000年～紀元前400年頃）に作られた素焼きの人形を呼びます。時期・地域によって様々な土偶が作られますが、膨らんだ胸や腹のように女性的な体の特徴を備えたものが多いことから、安産、子孫繁栄、豊穡などを祈願する祭祀に用いられたと考えられています。



「土偶」  
縄文時代後期 紀元前2000～紀元前1000年

### 【埴輪とは】

古墳時代（3世紀後半～6世紀）に、権力者の墳墓（古墳）の上に並べた素焼きのやきもの。埴輪の形は埋葬者への供物として筒形から始まり、のちに権威を示す家屋や道具、動物、人物へと発展していきました。当時の生活や風俗を知ることができるとともに、特徴をとらえた単純な造形と素朴さが見どころです。



②「埴輪 壺をのせる女性 杯をもつ女性たち」  
古墳時代 5～6世紀

### 【青銅器とは】

銅と錫の合金である青銅の器物。古代の西アジアを起源として世界各地で作られてきました。中国では紀元前2000年頃に誕生し、殷・周時代に技術と芸術の両面において最高の水準に達します。とりわけ“中国古代美術の白眉”と評される殷の青銅器は、祭祀用の器（祭器）として王権を象徴する重要なものです。



③「蟠螭文大鼎」（1対のうち1口）  
中国・春秋時代後期 紀元前6～紀元前5世紀

## 見どころ1 岡田美術館の土偶・はにわが勢ぞろい！

岡田コレクションから未公開作品を含む名品が大集結

本展では、当館収蔵の土偶5点と埴輪17点を初めて一堂に展示します。

当館の土偶は、山形やハート形の顔をもつ縄文時代後期（紀元前2000～紀元前1000年）のもの、土偶の代表ともいえる晩期（紀元前1000～紀元前400年）の遮光器土偶<sup>しやこうき</sup>など、非常に個性的です。

一方、埴輪は、神聖な鳥である鶏や馬具をつける飾り馬、髪をまとめ顔に赤い化粧を施す女性、冑をかぶる武人など、バラエティに富んでいます。土を切り抜いただけで表す素朴な表情は、笑っているようにも悲しんでいるようにも見え、私たちの想像をかきたててくれます。



## 見どころ2 鑑賞のツボ＝「文様」に注目！

古代の人々が文様に込めた思いに迫ります

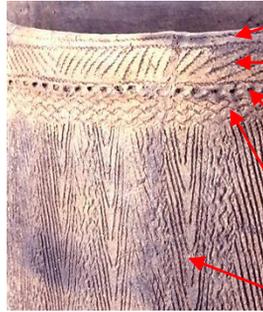
### I. 縄文に注目！

粘土の上に縄を転がして作る縄文は、縄の撚り方によって変化に富んだ文様となります。さらに棒や竹管、貝殻などの道具を用いることで、文様表現の幅が広がりました。



「深鉢形土器」  
縄文時代前期 紀元前 5000～紀元前 3000 年

緩やかに起伏する波状の口縁と、それぞれの文様を規則的に配した精巧な作りで、筒形というシンプルな器形ながらも、洗練された美しさが見どころです。



【拡大写真】

- ①縄文…縄を押し付けた文様
- ②撚糸文…撚った糸を巻きつけた棒を回転させた文様
- ③刺突文…先がとがった工具で突いた文様
- ④爪形文…爪や半分に割った竹管を押しつけた半月文様
- ⑤木目状の撚糸文

### II. 青銅器にみる生きもの

青銅器の細密な文様は、想像上の生きものや虫がモチーフになっています。

#### 中国といえば龍！

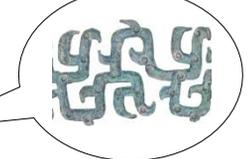
夔龍文…大きな口を広げたワニのような姿



「夔龍文甗」  
中国・西周時代前期  
紀元前 11～紀元前 10 世紀

#### 龍文の発展形

蟠螭文…蛇のような龍が何匹も複雑に絡み合う



「蟠螭文大鼎」(1対のうち1口)  
中国・春秋時代後期  
紀元前 6～紀元前 5 世紀

#### 想像上の霊鳥

鳳凰文…鳥が祖形で大きな眼と鋭い嘴、長い尾羽をもつ



「饗養文方壘」(蓋)  
中国・殷(商)時代後期  
紀元前 14～紀元前 11 世紀

#### 生命再生の象徴

蟬文…幼虫の間長く地中にいることから、「再生」を意味する



「夔鳳蟬文鼎」  
中国・殷(商)時代後期  
紀元前 12～紀元前 11 世紀

**見どころ3 日本と中国の名品を見比べることができる貴重な機会！**

中国の美術品を多数収蔵している当館ならではの展示コーナー

**I. 深鉢形土器（火焰型土器）と饕餮文方罍** とうてつもんほうらい ～縄文土器と青銅器を見比べる初の試み～



4つの大きな突起と、のこぎり状の突起がついた装飾が特徴的な深鉢形土器です。この部分が燃え盛る炎に見えることから火焰型土器と称されます。頸や胴部にも直線と曲線を組み合わせた文様を配した立体的な装飾が特徴です。



罍とは両肩と胴裾の三カ所に把手のついた、酒を入れる容器のことです。全体にふくよかな丸みを帯びた形ながら断面が方形のため方罍と呼びます。蓋と身の各側面に施した精緻な饕餮文（怪獣の顔の文様）が見どころです。

⑥「深鉢形土器（火焰型土器）」  
縄文時代中期 紀元前 3000～紀元前 2000 年

⑦「饕餮文方罍」  
中国・殷（商）時代後期 紀元前 14～紀元前 11 世紀



【拡大写真】



尾 足 角 眼 鼻 口 鼻 眼角 足 尾

**【饕餮文とは】**

獣面文ともいい、古代中国において邪悪なものを食らう怪獣の顔を表した文様のこと。

深鉢形土器（火焰型土器）は、煮炊きに使われた土製の器です。対して、饕餮文方罍は祭祀で使う酒を入れるために作られた青銅器です。用途も素材も異なる2つの作品ですが、力強い造形と、器全体に文様を規則的に施す点に共通点が見られます。一見、奔放に見える深鉢形土器の文様は、それぞれ決まったパターンを展開したもので、饕餮文方罍も同じように蓋、頸、胴の各面に緻密な文様をくり返しています。深鉢形土器の文様が何を表しているのかは未解明ながら、その躍動感あふれる表現からは、精緻な饕餮文とは異なる大らかな魅力が感じられます。

**II. はにわと俑** よう

古代の日本と中国では、墓の副葬品として人や物をかたどった土製のやきものを製作してきました。日本では古墳時代のもを「埴輪」、中国では総じて「俑」と呼んでいます。埴輪は古墳の上、つまり外に並べるもので、特徴だけをとらえた単純な造形と素朴な表情が魅力であるのに対し、俑は墓の中に埋葬されるもので、迫真的な造形と生き生きとした表情が目を引きます。同じ副葬品でも、日本と中国で異なる表現方法をご覧ください。



「埴輪 武人」  
古墳時代 6 世紀



⑧「灰陶加彩男性俑」  
中国・前漢時代 紀元前 2 世紀



⑨「埴輪 飾り馬」  
古墳時代 5～6 世紀



「褐釉犬」  
中国・唐時代 8 世紀

**常設展示** **伊藤若冲など人気絵師たちの絵画も必見！**  
陶磁器もあわせて約400点を展示

岡田美術館では、全5階の館内に常時約450点の作品を展示しており、特別展だけでなく常設展も充実しています。近年人気の高い伊藤若冲の作品を展示する「若冲室」コーナーや、「令和の繁栄と安寧を願って おめでたい絵」コーナーも設けます。



狩野探幽「<sup>しゅんおう</sup>舜王・<sup>がこう</sup>娥皇・<sup>じょまい</sup>女英図」江戸時代 寛文5年(1665)



尾形光琳「雪松群禽図屏風」江戸時代前期 18世紀初頭



川合玉堂「富嶽」大正7年(1918)



下村観山  
「旭日」  
大正～昭和時代初期  
20世紀前半

**【若冲室】**



⑩  
伊藤若冲  
「花卉雄鶏図」  
江戸時代中期  
18世紀中頃



伊藤若冲  
「笠に鶏図」  
江戸時代中期  
18世紀後半

次回展予告 **北斎展(仮)** 2020年4月5日(日)～9月27日(日) ※会期変更の場合あり

### 【開催要項】

- 展覧会名 **DOKI 土器！土偶に青銅器展 ―はにわもいっしょに古代のパレード―**
- 会期 2019年10月5日（土）～2020年3月29日（日）
- 休館日 12月31日（火）、1月1日（水）
- 主催 岡田美術館
- 所在地 神奈川県足柄下郡箱根町小涌谷493-1
- 開館時間 9:00～17:00（入館は16:30まで）
- 入館料 一般・大学生2,800円（2,550円） 小中高生1,800円（1,550円）  
※（ ）内は前売り料金。前売券（JTB レジャーチケット、チケットぴあ）は、  
主要コンビニエンスストア並びにチケットぴあにて販売

### <講演会>

- ① 縄文世界の土偶 ―その多彩な造形と楽しみ方―  
講演日：2019年12月1日（日）  
講師：原田 昌幸 氏（文化庁 美術学芸課主任文化財調査官）
  - ② 土偶と埴輪の楽しさ  
講演日：2020年3月14日（土）  
講師：小林 忠（岡田美術館 館長）
- ※いずれも13:00～14:30／会場：5階ホール／定員：80名／参加費無料（要入館料）

### ●お申し込み方法

電話にてお名前・人数・ご連絡先をお知らせください。  
定員に達し次第、応募を締め切らせていただきます。 TEL：0460-87-3931

### <ギャラリートーク>

- ◎小林館長によるギャラリートーク／13：30～  
2019年10月17日（木）、11月7日（木）・21日（木）、12月5日（木）・19日（木）  
2020年1月3日（金）・15日（水）、2月6日（木）・20日（木）、3月5日（木）・19日（木）
- ◎学芸員によるギャラリートーク／11：00～  
2019年10月18日～2020年3月20日の毎週金曜日開催
- ※いずれも申し込み不要／参加費無料（要入館料）

### ～ 岡田美術館 秋の楽しみ ～

岡田美術館の裏手には約15,000㎡におよぶ広大な庭園があり、四季折々に変化する箱根の自然をお楽しみいただくことができます。11月中旬頃には紅葉が見ごろを迎えます。秋を象った美術品の鑑賞と併せて、自然散策をしていただくのも、当館の楽しみ方の1つです。



### 【本件に関するお問い合わせ先】

・岡田美術館 広報担当：高橋・近森  
TEL：0460-87-3931 FAX：0460-87-3934 E-mail：pr@okada-museum.com

※展示替えによる休館中（9月30日～10月4日）は留守番電話となります。  
お問い合わせは上記メールアドレスをご利用ください。

## 【岡田美術館について】

岡田美術館は2013年10月、箱根・小涌谷に開館しました。全5階、展示面積約5,000㎡という屋内展示面積としては箱根随一を誇る広大な館内に、日本・東洋の陶磁器や絵画などの美術品を常時約450点展示しています。日本で受け継がれてきた美術品を大切に守り、美と出会う楽しさを分かち合い、次代に伝えたい、との願いから、美術館が構想されました。美術館の正面を飾るのは、現代日本画家・福井江太郎氏によって描かれた縦12m、横30mにおよぶ風神・雷神の大壁画「<sup>カゼ</sup>風・<sup>トキ</sup>刻」（2013年）です。他にも深見陶治、諸井謙司、樂雅臣など、現代作家の作品が屋内外に展示され、来館者をお迎えます。その他付帯施設もお楽しみください。



### 大壁画

琳派の祖ともいえる俵屋宗達の「風神雷神図屏風」をもとに、日本画家福井江太郎が現代に甦らせました。構想も含め5年の歳月を掛けて制作した大壁画「風・刻」が、皆様をお迎えます。

⑪美術館外観



### 開化亭

昭和初期の日本家屋を改装した風流な飲食施設「開化亭」は、明治半ば、この地にあった外国人向けホテルにちなんで名づけられました。趣ある古いガラス戸の向こうには、2か所に滝が流れ落ち鯉が回遊する池と、季節によって表情を変える庭園の木立が広がっています。「名物豆アジ天うどん」をはじめ、各種ドリンクなどをご用意しています。

⑫開化亭（秋）



### 足湯カフェ

風神・雷神の大壁画を前にした100%源泉かけ流しの足湯カフェでは、コーヒー、ビール、おしるこなどをお楽しみいただけます。中でも静岡県産の茶葉を使用した和紅茶は、「食のオスカー」とも呼ばれる『Great Taste Awards（英国）』で金賞を受賞した逸品です。

⑬足湯カフェ



### ミュージアムショップ

「美術館の感動を日常でも楽しめる」をコンセプトに、さまざまなオリジナルグッズをご用意しています。中でも、専属ショコラティエ・三浦直樹が手掛けるアートなチョコレートは、見た目はもちろん、チーズやバルサミコ、松茸、南瓜など和と洋の素材を巧みに組み合わせたフレーバーも特徴的です。通常は当館でしか手に入らないお土産としてご好評をいただいております。

⑭Okada Museum Chocolate 『歌麿・深川の雪』4,800円

# DOKI 土器！土偶に青銅器展

## 広報用画像

広報用画像をご使用の際は下記の点にご注意ください。

- \* 写真データの使用は本展覧会の紹介目的に限り、二次使用や改変（部分使用含む）は行わないでください。
- \* ご使用後 2 週間以内に、当館より貸与した写真データ（以下原データという）を記録した媒体は当館に返却のうえ、保有する原データ（作業上発生したすべての原データの複製物及び複製データを含む）は消去してください。
- \* web 掲載の際は「画像写真の無断転載を禁じる」旨を表記してください。
- \* 作品写真には「岡田美術館蔵」、作者名または産地、作品名、制作年ほか当館の指定する項目を表記してください。  
スペースに限りがあり、すべての記載が難しい場合は別途ご相談ください。
- \* ご紹介いただく際は、本展の基本情報（日時・会場・電話番号・写真キャプションなど）の確認のため、校正を岡田美術館広報担当者までメールまたは FAX でお送りください。校正期間は中 3 営業日を基本として返答させていただきますので、期間に余裕をもってご送付ください。大変恐縮ではございますが、ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。
- ※ 下記素材以外の写真データが必要な場合は、別途お問い合わせ願います。

			
① 深鉢形土器	② 埴輪 壺をのせる女性 杯をもつ女性たち	③ 蟠螭文大鼎 (1 対のうち 1 口)	④ 土偶
			
⑤ 土偶	⑥ 深鉢形土器 (火焰型土器)	⑦ 饕餮文方壘	⑧ 灰陶加彩男性俑
			
⑨ 埴輪 飾り馬	⑩ 花卉雄鶏図 (部分)	⑪ 美術館外観	⑫ 開化亭(秋)
			
⑬ 足湯カフェ	⑭ Okada Museum Chocolate 『歌麿・深川の雪』		

DOKI 土器！土偶に青銅器展 広報用画像データ貸出申込書

プレスリリースをご参照の上、ご希望の写真 No. に✓印をお付けください。

✓	No.	掲載時のキャプション
	1	「深鉢形土器」縄文時代前期 紀元前 5000～紀元前 3000 年 岡田美術館蔵
	2	「埴輪 壺をのせる女性 杯をもつ女性たち」古墳時代 5～6 世紀 岡田美術館蔵
	3	「蟠螭文大鼎」(1 対のうち 1 口) 中国・春秋時代後期 紀元前 6～紀元前 5 世紀 岡田美術館蔵
	4	「土偶」縄文時代後期 紀元前 2000～紀元前 1000 年 岡田美術館蔵
	5	「土偶」縄文時代晩期 紀元前 1000～紀元前 400 年 岡田美術館蔵
	6	「深鉢形土器 (火焰型土器)」縄文時代中期 紀元前 3000～紀元前 2000 年 岡田美術館蔵
	7	「饗養文方罍」中国・殷 (商) 時代後期 紀元前 14～紀元前 11 世紀 岡田美術館蔵
	8	「灰陶加彩男性俑」中国・前漢時代 紀元前 2 世紀 岡田美術館蔵
	9	「埴輪 飾り馬」古墳時代 5～6 世紀 岡田美術館蔵
	10	伊藤若冲「花卉雄鶏図」(部分) 江戸時代中期 18 世紀中頃 岡田美術館蔵
	11	美術館外観
	12	開化亭
	13	足湯カフェ
	14	Okada Museum Chocolate 『歌麿・深川の雪』

申し込みフォーム

貴社名			
媒体名			
ご担当者様名		TEL	
部署名		FAX	
E-mail			
ご住所	〒 —		
放送・掲載内容			
放送・掲載予定日	年 月 日	放映エリア/ 発行部数	
画像データ 必要期限	年 月 日		

プレゼント用招待券 (最大 5 組 10 枚) ご希望の方はご記入ください ※後日、応募数をお知らせください	組 枚
---	-----